

平成30年度 当初予算要求事業内容説明書

2款 1項 4目

第4章 明日へつながるまちづくり

基本施策5 歴史・文化資産の保全・活用

【会計】一般会計

施策1 歴史・文化を普及します

2款:総務費 1項:総務管理費 4目:市史編さん費

事業	7	市史資料普及事業
担当所属	行政管理課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
1,902千円	1,902千円				

【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・「佐倉の歴史講演会」の実施 ・『佐倉市史研究』第32号の刊行 ・『佐倉市史料叢書3』の刊行 ・『佐倉市史料叢書4』の刊行準備
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉の歴史に関する研究誌、史料集の刊行、講演会の実施より市民に佐倉の歴史を普及し、「歴史のまち佐倉」の市民の郷土意識を喚起します。
事業の効果	<ul style="list-style-type: none"> ・佐倉市に愛着をもつ市民が増えることによって、歴史資料の大切さを理解する気風がはぐくまれます。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
8 報償費		
謝礼金	348千円	『佐倉市史研究』第32号執筆者及び『佐倉市史料叢書』解題執筆料
講師謝礼	45千円	「佐倉の歴史講演会」講師料(1回分)
報償品	3千円	市史関係史料調査時報償品
11 需用費		
消耗品費	5千円	
印刷製本費	1,201千円	『佐倉市史研究』第32号及び『佐倉市史料叢書』(各800部)の印刷
12 役務費		
筆耕翻訳料	300千円	『佐倉市史料叢書』掲載古文書翻刻料
計	1,902千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度計画値
講演会の開催回数	1回
『佐倉市史研究』の刊行回数	1回

『佐倉市史研究』の印刷冊数	800冊
『佐倉市史料叢書』の刊行回数	1回
『佐倉市史料叢書』の印刷冊数	800冊
講演会参加者	100人
『佐倉市史研究』購入数(年間)	100冊
『佐倉市史料叢書』購入数(年間)	50冊